指原桃子

ヴァイオリン 指原桃子



ヴィオラ 林 徹也

Tetsuya Hayashi, Viola



ピアノ 林 美智子 Michiko Hayashi, Piano



神倉辰侑 チェロ Shinsuke Kamikura, Cello

モーツァルト/

ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 ト長調 KV423

ブラームス/ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ト長調 作品78

<u>ヘンデル(ハルヴォルセン編曲)/パッサカリア(ヴァイオリン&チェロ)</u>

J.S.バッハ(林 徹也 編曲)/ゴルトベルク変奏曲 BWV988 弦楽三重奏版

2025

[お申込み・お問い合わせ] 090-8505-3707(指原)

ルーテル市ヶ谷ホール 19:00開演 18:30開場 小学生以下 3,000円

sashimomol117@gmail.com

h

指原桃子 Momoko Sashihara, Violin

5歳よりヴァイオリンを始める。大村多喜子氏に手ほどきを受け、その後、野村久子・塗矢真弥・林徹也の各氏に、また室内楽を青木十良氏に師事。上智大学外国語学部ドイツ語学科卒業後渡独、ケルン国立音楽大学ヴェルナー・



ノイハウス教授に師事した後、シュトゥットガルト国立音楽大学にて学ぶ。ソロ、室内楽、音楽教育をクリスチャン・シコルスキー教授に、その他室内楽をエンリケ・サンティアゴ教授に師事。同音楽大学を最優秀で卒業。帰国後コンサート活動を行う傍ら、教育活動を行っている。現在、バイオリン教室クラング主催、マエストローラ音楽院講師を務める。

林 徹也 Tetsuya Hayashi, Viola

大村多喜子氏にヴァイオリン、青木十良氏に室内楽を師事。慶應義塾大学、愛知芸術大学を経て渡米、A.トス、M.ミシャコフ両教授にヴァイオリンを、ブタペスト、ジュリアード、クリーブランド等の四重奏団に室内楽を師事。サ



ン・アントニオ交響楽団やバッファロー・フィルハーモニック等のヴァイオリン奏者を務めた後渡独、ヴィオラをU.コッホ教授に師事。1977年にシュトゥットガルト室内管弦楽団に首席ヴィオラ奏者として入団。以来32年間世界各国で演奏、録音に活躍。その間にドイツバッハゾリステン、バッハアカデミー等の首席奏者も務める。2009年に退団し活動の拠点を日本に移して室内楽の演奏や後進の指導に活躍。特にギョルギー・ボグナーとの室内楽シリーズを毎年開催し、近年ではヴァイオリニストのジェラール・プーレとの共演で好評を得ている。元名古屋芸術大学客員教授、現在、マエストローラ音楽院長、およびソルフェージスクール講師を務める。

ルーテル市ヶ谷ホールへのアクセス

各線「市ヶ谷駅」下車

JR 総武線 地上出口 ---------- 徒歩 7 分都営地下鉄 新宿線 A1 出口 ---- 徒歩 7 分東京メトロ 有楽町線 5,6番出口 -- 徒歩 2 分東京メトロ 南北線 5,6番出口 --- 徒歩 2 分

神倉辰侑 Shinsuke Kamikura, Cello

大阪府出身。これまでに太田 真実、林俊昭、K.シュトルク、 苅田雅治、河野文昭、中木健 二の各氏に師事。和歌山音 楽コンクール、札幌ジュニア コンクール第1位。11歳より 3年間のドイツ単身音楽留学 後、10年間チェロから離れ



る。3年間のサラリーマンを経て再びチェロを持ち、東京藝術大学別科、同大学院修士課程、博士課程を修了。大学院アカンサス賞、取手市長賞、藝大音楽エメラルド賞を受賞。現在はピアニストの黒住友香氏とデュオとして活動。デュオを「デュオ・ハヤシ」に師事。ガルバホール登録アーティスト。桐朋学園大学委託演奏員。日本演奏連盟会員。

林 美智子 Michiko Hayashi, Piano

愛知芸大、同大学院、米国・アスペン音楽学校、ドイツ・フライブルク国立音大で学ぶ。ピアノを兼松信子、福井直敬、ツェルコ、ヴァルターの各氏、室内楽をケーベル、ヴェルナー、ロバート・マン、バルトの各氏に、チェンバロ



をオルンシュタイン氏に師事。G. ヒュッシュ氏のリート・マイスタークラスでピアノ伴奏者をつとめ、NY 州立大学オペラ科、名古屋二期会、名古屋フィル、シュトゥットガルト室内楽管弦楽団等のピアニストをつとめる。シュトゥットガルト・インターナショナル・スクール等で後進の指導。2009年夏より日本に活動拠点を移し演奏を続ける他、現在マエストローラ音楽院でピアノ、室内楽及び歌曲伴奏法を指導する。

